

ふかまのまじ

第二六号 〇四年一月一日
発行元 深町町内会連合会
連絡所 六三三三八二

町内会連合会活動報告

三原市民体育大会

☆Cクラス準優勝 ☆総合第八位

体育部長 秋本 賢治

十月十日、三原運動公園で第五六回三原市民体育大会が市内十八チームの参加のもと、盛大に開催されました。

深町地区はCクラス準優勝(昨年四位)・総合第八位(昨年十五位)の好成績をあげました。Cクラス首位とはわずかに二点差で優勝を逃しました。

当日は、時折小雨がぱらつく曇り空のなか、町内の皆様の暖かく熱気あふれる応援を頂き、選手一同元氣一杯、競技に全力を振り絞って頑張りました。十六競技種目のうち、成績上位の種目は次の通りでした。

◎優勝 二種目

- ・ビーチボールけり競争
南ちとせ・辻本 忍
巻幡宏己・藤本道子
- ・ラグビーボールけり競争
梶谷和伸・重延榮策
小林宣康・石井堂照
向井和行

(敬称略)

深小だより

深小学校長 飯本幸子

十月六日(水)の下校時に、児童会活動の一つとして、「クリーン活動」をしました。全校児童一人一人がスーパールのゴミ袋を手に通学路のごみをひろいました。空き缶やお菓子の袋、タバコの吸殻などたくさんのごみがありました。



クリーン活動

六年 岡村 遊

今日は、クリーンタイムです。朝から班のみんなは、ごみをさがしたり「他の班にまけないぞ。」と言ったりしていました。はりきりすぎて危険なことをしなければいけないと思っていました。学校から出発して、目的地に着くまで早歩きで帰りました。

◎第二位 六種目

- ・四〇〇mリレー(中学男)
- ・ゲートボール・グラウンドゴルフ競争
- ・四〇〇mリレー(五〇歳男)
- ・紅白玉入れ(女)
- ・紅白玉入れ(男)
- ・ボーリング競争
- ◎第三位 四種目
- ・小学生混合リレー
- ・四〇〇mリレー(二〇歳男)
- ・ドリブル競争
- ・縄跳びトラック競争



町内の皆様の格別なご協力とご支援を頂き、おかげをもちまして十六種目(選手延べ一二七名)全て参加し、選手も持てる力を存分に発揮して健闘いたしましたこと、役員一同厚くお礼を申し上げます。

千川神社秋祭りのお礼

千川神社総代 西本一二三

十月十一日秋祭り準備に神社の清掃、落ち葉除去、草取りなどをいたしました。今年台風の影響で落ち葉が沢山あり大変でしたが、尚寿会の皆様に手伝っていただきましてスムーズに早く出来ました。役員一同厚くお礼申し上げます。

また、神楽殿の屋根瓦と社務所の屋根瓦を、下組の清水省三様が無料で塗装を下さいました。瓦も新品同様美しくなりましたので報告致します。

祭日も天候に恵まれ盛大に行う事が出来ました。町内の皆様方の御理解を頂いたため太鼓踊り、神楽を奉納出来ましたことに感謝し、役員一同厚く御礼申し上げます。

いよいよごみ拾いははじめました。草むらの中に落ちていたものが多かったです。見つけなければいけないと考えたのかなと思つて、少しいやな気分になりました。ごみ拾いはたくさんのごみを拾っていると楽しくなりました。

家の近くまで行つても、ごみはけつこうありました。注意していかない気がつかないものです。拾ったごみは、たばこやビニールごみ、缶、プラスチック製品などで、燃えないごみが思つていたより多かったです。ごみごみを道に捨てる人は、自分勝手ではいけないので、機会を作つてまたしたいです。

女性会だより

深町女性会 村上 孝子

敬老会で、気持ちいい汗を

九月二十日に行われた敬老会に、女性会から何か演芸をという声で私達が出演することになりました。

来て下さっている方々と一緒に座ったままで、元氣です。コーラスで大きな声を出してもらい、ストレッチ、手あそびと少しの時間で元氣パワーをもらえただけです。座りつづけていたのが喜んでいたと聞き、とてもうれしく思っています。

私は手具(ボール・ベル・ペル・ダー・ひも)を使った健康体操3B体操をやっています。木曜日の夜、町民会館で3Bをやっていて、仲間と女性会の仲間合いで、3Bオリジナルのよさこいソーランも見ていただきました。



健康だから体操するだけではなく、どこか痛い所があるから体操をというようになってきています。赤ちゃんから高齢者、障害をもつ人まで幅広く親しまれています。

私も二十年前、階段から落ちた後遺症で、いまでもリハビリとして続けて動ける健康にめぐり逢えました。

土曜日十三時三十分からは始めました。お気軽に顔を出して下さい。どなたでも大歓迎です。

「ソフトボールチーム」結成のお知らせ

ソフトボールチーム 監督 岩野 秀明

秋色一段と深まってまいりましたが、町内の皆様方にはご健勝とお過ごしのことと拝察いたします。

さて、この度、町内の野球好きが集まり、監督 岩野秀明、キャプテン 屋敷猛をはじめ選手十七名で「ソフトボールチーム」を結成いたしました。

チームの主旨としては、来年行われる三町との合併で三原市が大きく変わって行く中、ソフトボールを通して他の地域チームと交流を図り、深町存在感をアピールし、微力ながら深町が元氣になる新しいエネルギーにかけよう、ハッスルプレーを心を目指します。

つきましては、今後の「ソフトボールチーム」の活動に、町内の皆様方の協力並びに暖かくお願いたします。

謹んでお悔やみ申し上げます

國安 孝様 七七才

(下組一班)九月三十日

深町各種団体十一月行事予定

- ◆町内会連合会
 - ▼ターゲットボードゴルフ大会参加 二八日
- ◆小学校・幼稚園
 - ▼保健指導日・読み語りの会 一日
 - ▼地域参観日・読み語りの会 二日
 - ▼英語活動 五日
 - ▼国語研究大会 七日
 - ▼市P連バレーボール大会 七日
- ◆集金日
 - ▼たまねぎの苗植え 八日
 - ▼新入学児検診 九日
 - ▼集金日・PTA役員会 十日
 - ▼体重測定・さといもほり 十日
- ◆貯金日
 - ▼誕生会 十一日
 - ▼英語活動 十二日
 - ▼第一次学習発表会 十六日
 - ▼学習発表会 二八日
 - ▼休業日発表会 二十九日
 - ▼子育て広場 三十日
- ◆女性会
 - ▼親睦会 十七日
- ◆如水館
 - ▼中・高舞台芸術発表会 十四日
 - ▼入試説明会(中学) 七日

展望席

晩秋の畦道を、妻の前を歩いていると「(妻に)追い立てられているように、妻の後ろを歩くと「(妻に)引っ張られるように」してトボトボと歩きよる」という声がどこからか秋風に吹かれて聞こえてくる。かといって、横に並んで歩くと、ミソや田んぼに落ちこちてしまう。仕方がないので、妻とかなり離れて歩くと、夫婦の会話がなくなり、二人の間をなんとなく冷たい秋風が吹き抜けていく。

十一月二日は「いいふうふの日」。理想的な「いい夫婦」とはどんな夫婦をいうのでしょうか。夫婦は「修行の場」とも言われていますが、

心理学の中に「ヤマアラシのジレンマ」というのがあるそうです。寒い夜、二匹のヤマアラシはお互いに暖め合おうとして近づきすぎてヤマアラシのトゲで傷ついたり、離れすぎたら、やっぱり寒い。試行錯誤するうちに、お互いの適度な距離を見つけたといえます。

夫婦、人と人との間(嫁と姑、親と子、男と女等)にも適度な距離をおくのが良いようです。その間を埋めるものが「三つのアイ」。「愛しアイ」「話しアイ」「いたわりアイ」ですね。

そして、奥さんに叱られたら「逆らわず、いつもニコニコ、夫婦円満の秘訣とか?」

深の歴史こぼれ話(6)

中組 高崎 壽郎

深小学校では、例年春に修学旅行をしてきたが、昨年からは旅行の関係から秋になった。六年生に「同じ年に二回修学旅行に行った組があるが知っている？」ときくと、「ウソ」という言葉が返ってきた。実は本当に返ってきた話。政府は、戦後二年目の昭和二年(一九四七)に六・三・三制の教育改革を実施した。その結果、一村一中学校が雨後の竹の子のようにできた。わが村にも、深田村立深田中学校が誕生した。同じ村だった久山田の生徒は山越えし、約六キロ歩いて深まで通学した。第一回目の修学旅行で、深田中学校の三年生三〇人は、終戦より三年目の昭和三年(一九四八)の春、四国へ渡った。見学先は、琴平宮・栗林公園・屋島など。戦後すぐなので、ゴム靴もなく、藁草履をはいて行った。尾道からは船に乗ったが、港までは久山田経由で歩いての往復だった。第二回目は、同じ年の秋で、大阪・奈良・京都方面。戦後近く、政府は大都会の学童が戦禍を逃れるために、地方の農山漁村へ集団疎開させた。

短歌・俳句・詩

中組 仲峠講 竹内博満

長月の終わりになれば夕六時
夜の帷の下りて寂しや
強風に倒れし萩の細き枝
起こしやるなり妻は優しく
夜は更け
湯船に浸り聞き入れる

鈴虫の音に秋は深まり

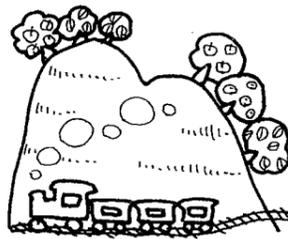
金剛寺 鐘撞堂修理の報告

金剛寺住職 林 大宗



当寺の鐘撞堂の屋根が老朽化等により損壊が著しく、崩落寸前の状態にあり、皆様にご心配をおかけしておりましたが、この度(十月六日)、屋根の修理が完了しました。ご奉仕など頂きました皆様にご報告申し上げます。▲▲

昭和一九年(一九四四)九月、大坂市福島区海老江東国民学校の六年生三十七人が、深へ疎開してきた。翌年には、卒業式へ出席のため帰阪した六年生二〇人、同じ学校の二・四年生二〇人がきて、集団生活を始めた。その深へ疎開していた子の保護者が「子ども達も疎開中にお世話になったお礼」といって、深田中学校の生徒を旅行に招待したのである。



今だと、山陽新幹線へ乗ると二時間程で新大阪へ到達するが、当時尾道―大坂間は、普通で六時間余りはかかっていた。生徒はうれしくて、はしやぎながら汽車で大阪へ向かった。街は、米軍B二九による空襲で焼け跡が広がり、復興はまだまだこれからという所だった。深田中学校の生徒は、元の疎開児童宅へ二・三人ずつ分宿。

契約トラブルの

解決のために(8)

広島県生活センター

082-223-6111



5 クーリング・オフについて
2 グ・オフ制度

| 法律 | 取引内容 | クーリング・オフを行使できる期間 |
|------------------------|--|---|
| 特定商取引に関する法律 | 訪問販売【指定商品制】 | 申込者等が契約の内容を明らかにする書面(又は、契約の申込みの内容を記載した書面)を受領した日から起算して8日を経過するまで |
| | 電話勧誘販売【指定商品制】 | 申込者等が契約の内容を明らかにする書面(又は、契約の申込みの内容を記載した書面)を受領した日から起算して8日を経過するまで |
| | 連鎖販売取引(いわゆるマルチ商法)【商品指定なし】 | 契約の相手方が契約の内容を明らかにする書面を受領した日又は商品の引渡しを受けた日から起算して20日を経過するまで |
| | 特定継続的役務提供【旅行・観光、外国語会話教室、家庭教師派遣、学習塾、パソコン教室、結婚相手紹介サービスの6種】 | 特定継続的役務提供受領者等が契約の内容を明らかにする書面を受領した日から起算して8日を経過するまで |
| | 業務提供誘引販売取引(いわゆる内職・モニター商法)【商品指定なし】 | 業務提供誘引販売取引従事者等が契約の内容を明らかにする書面を受領した日から起算して20日を経過するまで |
| 割賦販売法 | 割賦販売 | 申込者等が契約の内容を明らかにする書面等を受領した日以後において業者から申込みの撤回等を行うことができる旨及びその申込みの撤回等を行う場合の方法について告げられた日から起算して8日を経過するまで |
| ゴルフ場等に係る会員契約の適正化に関する法律 | 会員契約 | 会員が指定役務の内容及び提供時期等を記載した書面を受領した日から起算して8日を経過するまで |
| 商品投資に係る事業の規制に関する法律 | 商品投資契約 | 顧客が商品投資契約等の内容及びその履行に関する事項を記載した書面を受領した日から起算して10日を経過するまで |
| 宅地建物取引業法 | 宅地建物取引 | 申込者等が申込みの撤回等を行うことができる旨及びその申込みの撤回等を行う場合の方法について書面で告げられた日から起算して8日を経過するまで |
| 保険業法 | 保険契約 | 保険者等が保険契約の申込みの撤回等に関する事項を記載した書面を交付された日と申込みをした日といずれか遅い日から起算して8日を経過するまで |

当時の深田中学校のある先生は、「生徒のお土産は、お米でしたよ。どの家も農家だったので、みんな持っていました。三度三度充分食べられなかった時代だったから喜ばれたと思います」と話しておられる。



見学先は、大坂城・法隆寺・京都御所などだったとか。生徒は、一泊二日の旅行を楽しんだ。疎開中、海老江東の子ども達は大坂にいたらずに全く体験できなかったはずの農作業や山村ゆえの作業も随分やった。そして、農山村の美しく豊かな自然を知り、村の人々のやさしさや温かさにも触れ、働くこと、頑張ること、我慢することなど生かす力を養った。大阪の保護者が、深の子ども達や村人の疎開中の誠意ある対応に心を動かされ、それが戦後深の子ども達を旅行へ招待するということの形でも感謝を気持ちを表されたのだろう。本当に有難いことである。

随筆 秋日和が欲しい

中之町 河野 強

〇〇〇〇心と秋の空と言われるが、今年のように雨、台風、ひっきりなしの地震と、変化の激しい気候はかつて経験したことがない。自然を相手の農業は、ほとほと手の打ちようがない。台風そして雨と、倒れた稲は気温が高いのですぐ発芽。稲刈りに田圃へ入るには、降雨により水が溜り、刈る時期なのに水が抜けず、刈る時頃と同じ。コンバインなど刈る機械は入れず手刈りも出来ず、まさに踏んだり蹴ったり。

こうなると手をこまねいて、只田圃のほとりでたえずむねばかりだ。もう欲徳も考えられなくなつた。いくら趣味の百姓とは言え、矢張り何か身代わりが欲しいのが人情だ。この世に生命を得て、向上心を授ける物の一つに、欲望が可成り役立っていることは、まさにその通りと思う。今に見ていろう。俺はよかつたが、心意気ばかりでは自然に立ち向かえない悔しさはいかんともしがたい。ある新聞によると、地球という宇宙船上に生きる六十億の人々の間に、一日に日本生活のコピーを求め、約二十億人いるという。一方、毎日数千万円の浪費をしても、なおも巨額の「富」を得たいと貪る人もあると言っている。そんな欲望は私にはないもの。今は月へでも行ける世の中なのに、気象は何と出来ぬものだろうか。とうとう一人思ひ切らる。今年はまだ九個の台風が上陸している。各地の台風による災害の報道で、特に十八号台風による三重県宮川村の土石流の災害は、また眼を覆うものがある。それに比べれば、当地方の被害はまだ序の口と言わなければならない。本当に自然とはいえ怖いものだと、つくづく思う。

一日も早く復旧し、青く澄みきつた秋空になり、コスモスの花の美しく、さわやかな秋日和が続くことを祈り、合せてまた秋の穫入れも終わりたい。

